

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日: 2024年 2月 20日

事業所名: 尼崎児童デイサービスステップ第二教室

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	スペースは十分にあります。	はい 100% スペースは十分だと思います。	現状維持
	2 職員の適切な配置	利用する人数に応じ適切に対応している。	はい 90% わからない 10%	基準もしくは基準以上の職員を配置しております。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	物の配置等、活動内容に合わせてわかりやすく安全に取り組めるようにしている。	はい 90% わからない 10%	利用児童に応じその都度工夫が必要となった場合には利用がしやすいように対応をしていきます。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	清掃、除菌は毎日している。 室内には空気清浄機を完備している。	はい 100%	衛生面、感染予防には十分に配慮し活動に合わせた生活空間を確保できるように今後を心掛けていきます。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	定期的に職員会議を行い目標の設定、見直しをしている。	/	今後も継続し質の向上に努めます。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	今後活用していくようにしていく。	/	今後も継続し質の向上に努めます。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	定期的に職員会議を行い、社内研修や外部研修を積極的に取り入れ受講している。	/	今後も継続し質の向上に努めます。
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	定期面談を行い保護者との話合いの元、個別支援計画書を作成している。	はい 100%	今後も継続し質の向上に努めます。
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	定期面談を行い保護者との話合いの元、個別支援計画書を作成している。		今後も継続し質の向上に努めます。
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	定期面談を行い保護者との話合いの元、個別支援計画書を作成している。		今後も継続し質の向上に努めます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
適切な支援の提供(続き)	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	職員会議等で個人の支援内容を確認し実施している。	はい 100%	今後も継続し質の向上に努めます。
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	全体活動(SST)の内容を利用児童に応じ話し合いの元、実施している。		今後も継続し質の向上に努めます。
	6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	曜日や利用時間に応じ楽しく療育に参加できるように立案している。	はい 100%	今後も継続し質の向上に努めます。
	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	子どもたちの意見も取り入れ楽しく活動ができるようなプログラムを立案し実施している。		今後も継続し質の向上に努めます。
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	当日の出勤者と必ず当日の確認をし把握したうえで支援を行うよう徹底している。		今後も継続し質の向上に努めます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
㉔	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	書面やメール等で残し、必ず次の支援前に確認し共有している。	今後継続し質の向上に努めます。
	10	日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	記録は日報に打ち込み職員全員が確認できるようになっている。検証・改善は定期的にミーティングを行い話し合いをしている。	今後継続し質の向上に努めます。
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	定期的にモニタリングを行い支援内容を見直している。必要に応じその都度対応している。	今後継続し質の向上に努めます。
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へり参画	保護者、相談支援相談員、児童発達支援管理責任者、児童支援員が参画しサービス担当者会議を行っている。必要に応じ学校の先生にも参画していただいている。	今後必要に応じ対応をしていきます。
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	現在、対象となる児童はいない。	今後必要に応じ対応をしていきます。
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	現在、対象となる児童はいない。	今後必要に応じ対応をしていきます。
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	対応していただけている学校等は情報共有している。	今後継続し質の向上に努めます。
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	現在、対象となる児童はいない。	今後必要に応じ対応をしていきます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	児童発達支援センターの専門機関とは連携が取れており必要に応じ連絡を取り合っている。 市や支援センターが行っている研修は積極的に参加している。		今後も継続し質の向上に努めます。
	7	児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	現在は交流がないが、今後必要に応じ対応する考えである。	はい 55% わからない 45%	今後必要に応じ対応をしていきます。
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	現在は実施していないが、今後必要に応じ対応する考えである。		今後必要に応じ対応していきます。
保護者への説明責・連携支援	1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	契約時に説明をしている。わからないことなどはその都度質問に応じ対応している。	はい 100%	今後も継続し質の向上に努めます。
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	定期面談、個人面談、電話対応、自宅訪問、連絡帳、送迎等で伝え説明している。	はい 100%	今後も継続し質の向上に努めます。
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	相談があった場合は面談や訪問、電話等で対応している。	はい 55% わからない 45%	今後も継続し質の向上に努めます。
	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	定期面談、個人面談、電話対応、自宅訪問、連絡帳、送迎等で伝え説明している。	はい 90% わからない 10%	今後も継続し質の向上に努めます。
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	相談があった場合は面談や訪問、電話等で対応している。	はい 100%	今後も継続し質の向上に努めます。
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	現在は実施していないが、今後必要に応じ対応する考えである。	はい 37% わからない 63%	今後必要に応じ対応していきます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
12	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	苦情等がある場合は迅速な対応を心掛けている。	はい 100%	苦情等がないように心掛け、今後も質の向上に努めます。
	8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	個人に合わせ配慮している。		今後も継続し質の向上に努めます。
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	月1回の会報とイベント事に号外の会報を発行し活動の状況を発信している。	はい 100% 毎回、楽しみで拝見しています。	今後も継続し質の向上に努めます。
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	個人情報のある書類等は鍵付きのロッカーに保管しており、取り扱いには十分に注意している。	はい 90% わからない 10%	今後も継続し質の向上に努めます。
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	各マニュアルを策定しており、周知している。	はい 90% わからない 10%	職員や保護者に十分に周知していくよう心掛けていきます。
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	社内研修時や長期休暇の際に行うようにしている。	はい 90% わからない 10%	今後も継続し質の向上に努めます。
	3	虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	外部研修を受講し、社内研修や虐待防止委員会に組み込み積極的に行っている。		今後も継続し質の向上に努めます。
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	現在は対象となる児童はいないが、必要になった場合には十分に保護者との話し合いをしていく必要があると考える。		今後必要に応じ対応していきます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	保護者との十分な話し合いの元、適切に対応するように心掛けている。		今後も継続し質の向上に努めます。
6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	事業所内で共有できるようになっている。		今後も継続し質の向上に努めます。